

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】子ども論Ⅰ 教師の存在から考える(新課題)

※この講習を受講する方は同名の講習科目を含む講習を受講できません。

クラスCD	ハ-204	開講日・定員	8/8(土)60名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	子ども論Ⅰ 教師の存在から考える	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	生越 達 (おごせ とおる)	所 属	教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	現代社会における教師の自己理解の重要性と子どもとのかかわりの関係性について学ぶ。具体的には、 (1)教師とはいったいいかなる存在なのかを考え、教師の古さや教師であることの危険性について検討する。 (2)エゴグラムを通じて教師としての自己理解をする。 (3)教師として現代社会の特徴をどのようにとらえたらいいのかについて検討する。 (4)ロジャーズの三原則を学び、教師と子どもの三つの関係を検討する。 (5)教師の資質として柔軟に見ることが重要であることを知り、実際にその柔軟性を育む方法を考える。 (6)yes,butのコミュニケーションについて学ぶ		
到達目標	(1)教師として自らを振り返ることの重要性を知り、実際に振り返ることができるようになる。 (2)教師が子どもと権力的関係に陥りがちなことを理解することができる。 (3)現代社会の課題を理解する(成熟社会、消費社会、技術社会、物語の喪失、清潔志向社会) (4)エゴグラムを通して自己理解する		
受講者への 事前連絡事項	授業時にプリントを配布する。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】心を育てるグループワーク(新課題)

※この講習を受講する方は同名の講習科目を含む講習を受講できません。

クラスCD	ハ-205	開講日・定員	8/8(土)・30名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	心を育てるグループワーク	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	正保 春彦 (しょうぼ はるひこ)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	<p>教室内での児童・生徒間の人間関係を形成し、人間理解や自己表現力の発展を促す技法について演習と講義を行います。構成的グループ・エンカウンター(SGE)とインプロ(即興)を軸に、「かかわる」「理解する」「表現する」という新たな活動の枠組みを提案します。主要なエクササイズを10数件体験しながら、まずは受講生自身が楽しむことから出発し、その上で活動の背景にある理論や実施上の注意点等について具体的な解説によって理解することで、総合的な実践力を身につけます。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な技法を自ら体験し、エクササイズが児童・生徒に与える影響を理解する。 ・各技法毎の理論的背景や心理的効果の違いを理解し、効果的な実践計画を立案できる。 		
受講者への 事前連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・軽い運動を含みます。動きやすい服装でご参加下さい(スカート・ハイヒール等不可)。 		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】特別支援学校の授業づくり(新課題)

クラスCD	ハ-206	開講日・定員	8/8(土)・50名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	特別支援学校の授業づくり	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	新井 英靖 (あらい ひでやす)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	特別支援学校教諭	担当時間	6時間
講習内容	特別支援学校教諭を対象とした講習で、特別支援学校の各教科や自立活動の授業づくりの方法について講義し、実際にグループでの演習を通して、学習指導計画を立案する。		
到達目標	新学習指導要領の内容に即して授業を立案する方法について検討することができる。		
受講者への 事前連絡事項	特別支援学校学習指導要領解説(各教科編:平成30年版)を使用しますので、ご持参ください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】複素数と四元数に関する講習/解析学に関する講習(円周率の計算等)(新課題)

クラスCD	ハ-207	開講日・定員	8/8(土)・30名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	解析学に関する講習(円周率の計算等)/複素数と四元数に関する講習(新課題)	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	下村 勝孝(しもむら かつのり) 木村 真琴(きむら まこと)	所属	理学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	中・高教諭(数学)	担当時間	6時間
講習内容	<p>前半では円周率の計算を取り上げます。円周率の計算は古代から始まり、解析学の発展と共に進化してきました。簡単に円周率の来歴に触れた後、古代の幾何学的方法、近代に解析学ができてからの無限級数による方法、算術幾何平均を用いる20世期の新しい計算法を紹介します。時間が許せば「円周率がない世界」非ユークリッド幾何にも触れます。</p> <p>後半では複素数と四元数について取り上げます。実数と数直線、複素数と複素数平面が対応しますが、空間と対応する数はどんなものでしょうか？本講習では、複素数の類似として「三元数」を考えようとしても存在しないことと、四元数の「虚数部分」に相当する「純虚四元数」が空間に対応する数であることを学びます。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・円周率の計算法の進化について理解する ・実数や複素数の演算と直線や平面の図形の関係について理解する ・三元数の非存在と四元数の基本的性質について理解する 		
受講者への 事前連絡事項			
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】「食の安全」に関する科学(新課題)

クラスCD	ハ-208	開講日・定員	8/8(土)・30名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	「食の安全」に関する科学	講習の形態	講義・実験
担当講師名(ふりがな)	中平 洋一 (なかひら よういち) 鎗田 孝 (やりた たかし)	所属	農学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(理科・農業)	担当時間	6時間
講習内容	<p>本講習では、「食の安全」をキーワードに、科学的なトピックスを提供します。 まず、食の安全と規制との関係についてお話しするとともに、食品の化学分析がどのように行われるかをご説明します。 <担当： 鎗田> ついで、最近話題の「ゲノム編集食品」について、作出原理などを含む科学的な背景をご紹介した上で、その安全性や社会受容について考えます。 <担当： 中平> さらに、講習終盤では、簡単な実験を通して、「食品添加物の分析」を体験していただきます。 <担当： 鎗田・中平></p>		
到達目標	<p>食の安全に関連した法規制や食品の化学分析について理解し、説明できる。ゲノム編集食品について、科学的な背景を理解した上で、その安全性や社会受容の可否について議論することができる。□</p>		
受講者への 事前連絡事項	<p>簡単な実験を行う予定ですので、動きやすい服装と靴でご参加ください。</p>		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】英語文学・文化事情の理解と英語教科書の活用(アメリカ文化/イギリス文化)(新展開)

クラスCD	ニ-206	開講日・定員	8/8(土)・40名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	英語文学・文化事情の理解と英語教科書の活用(アメリカ文化)	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	君塚 淳一(きみづかじゅんいち)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	中・高教諭(英語)	担当時間	3時間
講習内容	本講習では、多文化共生社会の本質と問題点を理解するための一助として、特に英語圏文化における文化事象を具体的な事例をもとに学ぶ。午前のアメリカ文化では、多民族で構成され異文化の人たちが共生しているアメリカの状況を、映像や音楽そして文学をとおして理解することを主なテーマとする。本講習は教育現場ですぐに利用できる文化的話題も提供し、異文化事情教育という観点から教科書をより有効に活用する方法を習得する。		
到達目標	教育現場での活用を念頭においてアメリカの文化・文学について広く理解し、その知見によって、教科書をより効果的かつ柔軟に活用できるようにする。		
受講者への 事前連絡事項	事前準備は不要です。授業資料は当日配付します。英語辞典(電子辞書やWeb上のものでも可)		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
(備考)			
講習科目名	英語文学・文化事情の理解と英語教科書の活用(イギリス文化)	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	小林 英美(こばやし ひでみ)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	中・高教諭(英語)	担当時間	3時間
講習内容	本講習では、多文化共生社会の本質と問題点を理解するための一助として、特に古今の英語圏文化における文化事象を具体的な事例をもとに学ぶ。午後のイギリス文化では、生徒・児童が関心をもちやすいイギリス発祥のスポーツの紹介と、児童文学作品のイギリス文化・社会と関連性を主たるテーマとする。本講習は教育現場ですぐに利用できる文化的話題も提供し、異文化事情教育という観点から教科書をより有効に活用する方法を習得する。		
到達目標	教育現場での活用を念頭においてイギリスの文化・文学について広く理解し、その知見によって、教科書をより効果的かつ柔軟に活用できるようにする。		
受講者への 事前連絡事項	事前準備は不要です。授業資料は当日配付します。英語辞典(電子辞書やWeb上のものでも可)		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
(備考)			

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】総合的な学習の時間の指導法(新展開)

クラスCD	ニ-207	開講日・定員	8/8(土)・40名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	総合的な学習の時間の指導法	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	打越 正貴 (うちこし まさき)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中教諭、養護教諭、栄養教諭	担当時間	6時間
講習内容	総合的な学習の時間の設立の経緯や変遷について触れ、新学習指導要領で目指している授業の在り方について論じる。また、演習的な内容を位置づけ、総合的な学習の時間の授業計画や授業内容の工夫改善を通して、効果的な授業方法を検討する。さらに、実際の授業実践を視聴し、様々な点から総合的な学習の時間の有効な指導方法について検討を試みる。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領のねらいや目指す方向性を理解することができる。 ・総合的な学習の時間の効果的な指導方法について検討を加え、工夫改善の方法を考えることができる。 		
受講者への 事前連絡事項	小学校・中学校の学習指導要領解説「総合的な学習の時間編」(文部科学省、平成29年6月(小学校)・平成29年7月(中学校))のいずれかの冊子を持参してください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】小児の疾患と救急対応／養護教諭の組織行動論(新展開)

クラスCD	ニ-208	開講日・定員	8/8(土)・30名
対象職種	養護教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	小児の疾患と救急対応	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	古池 雄治(こいけ ゆうじ)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	養護教諭	担当時間	3時間
講習内容	小児の疾患は急性疾患から慢性疾患まで多岐にわたり、学校における対応を理解し実践するには困難を伴う場合もある。そこで本講義では、学校で対応が必要と思われる小児の疾患についておよび救急対応について概説する。救急蘇生モデルを用いて心肺蘇生法を演習する。また、学校での対応に苦慮している事例について、質疑応答を行う。		
到達目標	①学校現場で出会う可能性のある小児の疾患について理解できる。 ②学校現場で出会う可能性のある小児の疾患の対応について理解できる。 ③成人と小児の救命処置について理解できる。 ④成人と小児の救命処置についてモデルを用いて実施できる。		
受講者への 事前連絡事項	日頃対応に苦慮している(または苦慮した)事例がある場合には、紹介ができるようにしておくことが望ましい。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)
講習科目名	養護教諭の組織行動論	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	瀧澤 利行(たきざわ としゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	養護教諭	担当時間	3時間
講習内容	この講義では学校における養護教諭の組織的行動の仕方を身につけることを目的として「組織としての学校」の中での組織行動のあり方を理解することを目的とする。学校を合目的な組織ととらえたときに、そこでの合理的な行動のあり方を理論的に学ぶことを目指す。具体的には、組織行動の基礎理論、モチベーション論、リーダーシップ論、コミュニケーション論、組織学習論、組織文化論などの考え方を身につける。		
到達目標	①組織行動の考え方の基本を理解する ②組織の中で行動する上でのモチベーションの重要性を理解する ③組織の中でのリーダーシップの重要性を理解する ④組織の中でのコミュニケーションの重要性を理解する ⑤組織学習と組織文化の考え方を知り、その改善の方法に関して理解する		
受講者への 事前連絡事項	特にありません。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)